

現 場 説 明 書

工 事 名 行田市地域交流センター受変電設備更新工事

工 事 場 所 行田市大字下須戸629番地

1. 工事概要

地域交流センターの受変電設備を更新する工事一式

2. 工事範囲

現場説明書(質問回答書を含む)、図面に示すとおりとする。

3. 施工条件

- (1) 工事期間中(機材の搬入等含む)の職員及び来館者等に対する安全には十分配慮し、監督員との協議結果を踏まえて、工程計画を検討すること。
- (2) 機器類については、あらかじめ納期を考慮し、遅延無く施工できるよう配慮し、発注前に監督員の承諾を得なければならない。
- (3) 施工にあたっては、施設と連絡を密に行い十分協議し、運営に支障が無いよう適切に調整すること。

4. 工事中の安全管理等

- (1) 工事現場の安全衛生に関しては、関係法規に従って管理を行うこと。
- (2) 機材等の保管は、受注者の責任において管理を行うこと。
- (3) 工事現場においては、常に整理整頓を行い、特に危険箇所の点検を行うなど事故防止に努めること。

5. 共通事項

- (1) 図面及び現場説明書(現場説明に対する質問回答書を含む)に記載されていない事項は、すべて「埼玉県電気設備工事特別共通仕様書(最新版)」、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」及び「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」による。
- (2) 設計図書の優先順位は次のとおりとする。
 1. 現場説明書(現場説明に対する質問回答書を含む)
 2. 図面
 3. 埼玉県電気設備工事特別共通仕様書(最新版)
 4. 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)
 5. 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)
- (3) 工事組立保険等に参加すること。(工期+1ヶ月間)

6. 中間検査の実施

- (1) 受注者は、下記のいずれかに該当する場合は、「行田市中間検査実施基準」に基づき、中間検査を受けなければならない。
 1. 構造物に欠陥があることで重大な管理上のかしが予想される、又は手戻りが発生すると事業目的に大きな影響を与える重要構造物で、完成検査時に出来形、品質の確認が著しく困難と予想される工事
 2. 請負金額が1,000万円以上の工事
 3. 工事主管部長が必要と認めた工事
- (2) 中間検査の実施時期については、監督員と協議し決定する。

7. 労働環境調査モデル工事

予定価格(消費税等相当額を含む)1,000 万以上の工事は、行田市「労働環境調査モデル工事」試行要領の対象となる。

8. 週休2日制モデル工事

本工事は、行田市営繕工事「週休2日制モデル工事」試行要領の対象工事である。

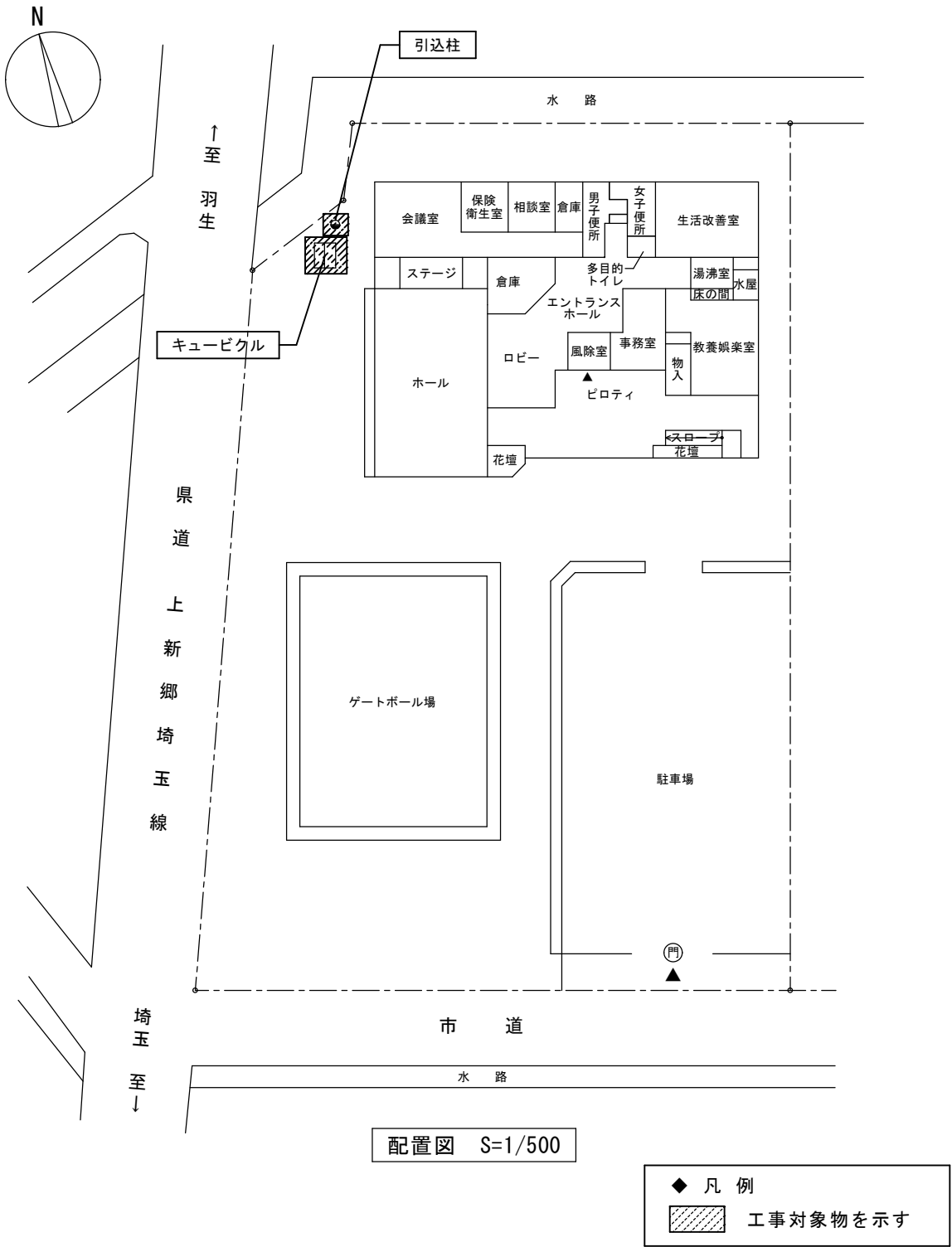
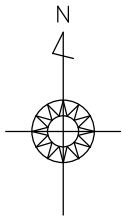
「月単位の週休2日」

I	工 事 名	行田市地域交流センター受変電設備更新工事
II	工事場所	行田市大字下須戸 6 2 9 番地
III	工事概要	地域交流センターの受変電設備を更新する工事一式
IV	特記事項	・受注者は、工事内容を十分に理解のうえ、詳細に施工箇所の調査を行うこと。 ・監督員との協議に基づき最適な工事目的物を設置するよう施工方法等を検討し施工すること。 ・施設運営に支障のないよう作業工程等を検討すること。 ・受注者は、関係法令及び技術基準を遵守のうえ、施工すること。 ・現場発生材の処分は、廃棄物処理法その他関係法令を遵守し、適正に処分すること。 ・建物その他を損傷させた場合は、現状と同等に修復するものとする。 ・本工事に係る全ての届出申請手続き等は受注者が代行し、これに要する費用は本工事に含むものとする。 ・詳細については、監督員と協議を行い実施するものとする。

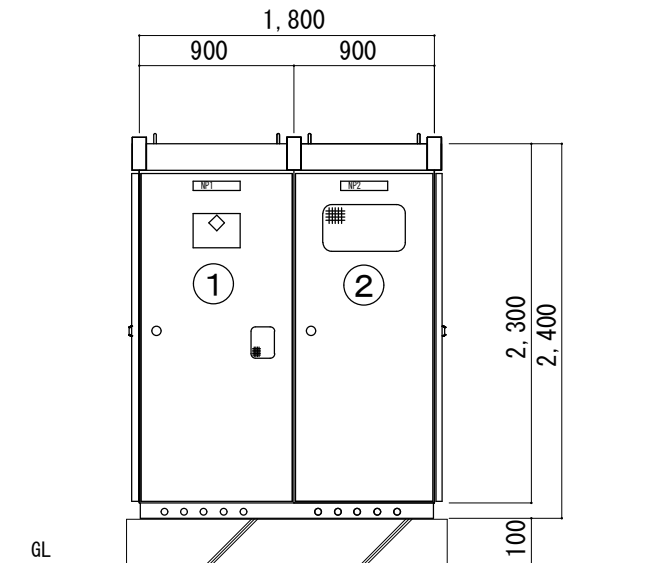
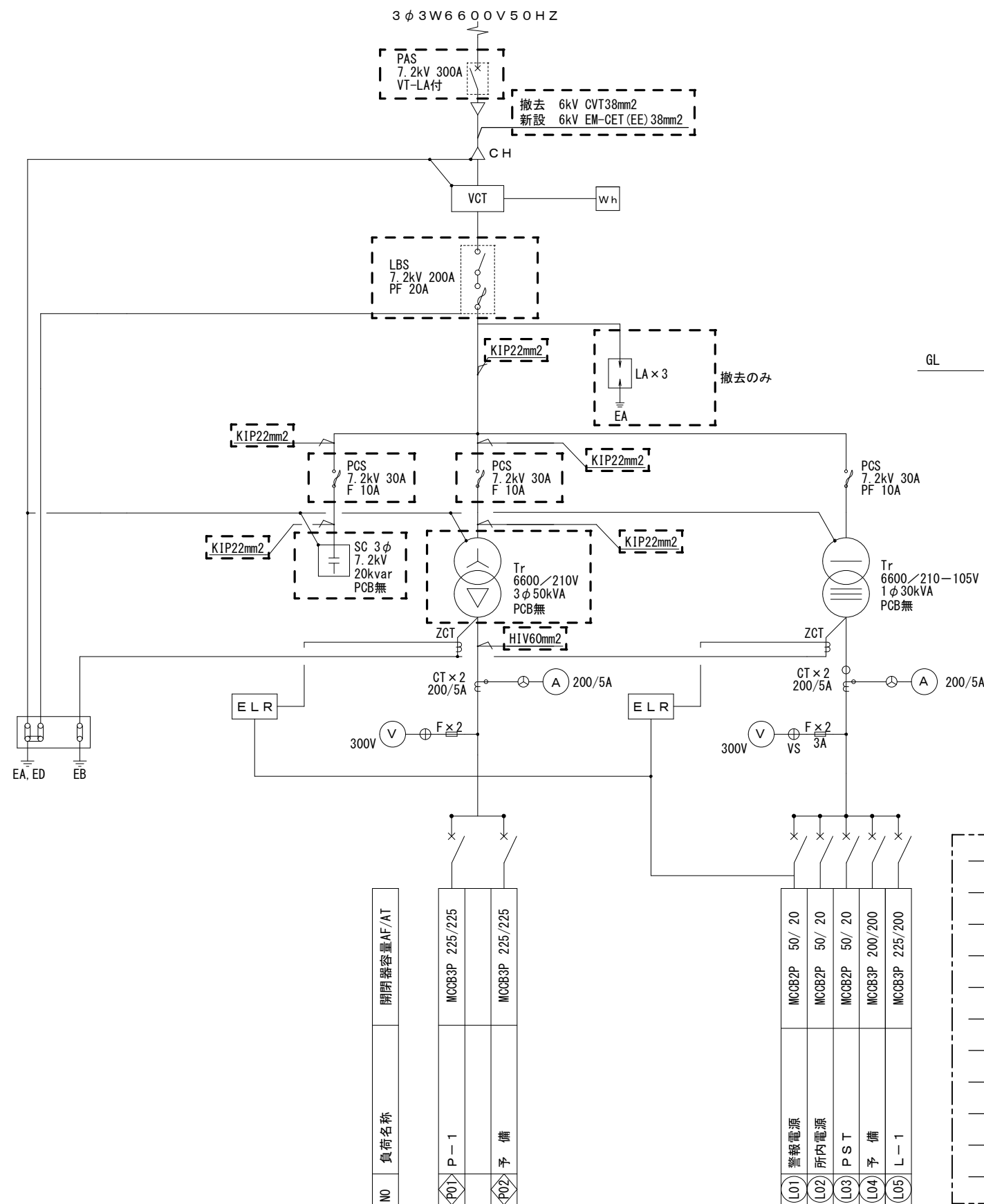


行田市地域交流センター
工事場所：行田市大字下須戸 6 2 9 番地

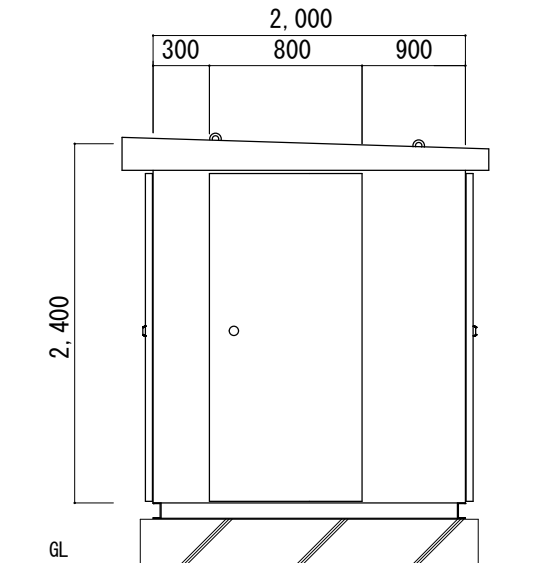
案 内 図



工 事 名 称	行田市建設部営繕課 【設計】 丸山 晃伸	設 計 年 月	担 当	主 査	主 幹	課 長	図 面 名 称	図 面 番 号
行田市地域交流センター受変電設備更新工事		令和8年5月	丸山		並木	朝見	概要・案内図・配置図	1/3
			行 田 市 建 設 部 営 繕 課					



正面図



側面図

キュービクル姿図

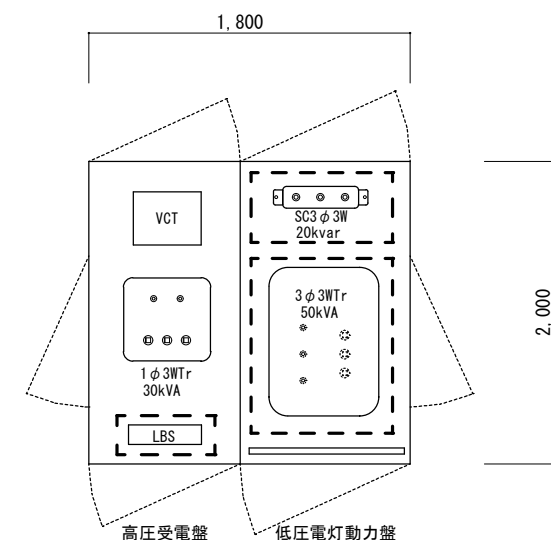
◆ 外面塗装

塗装仕様		
キュービクル	塗装仕様	
	下地調整	R B種
	錆止め塗料塗り	B種（塗料E種）
	D P塗り	A種（塗料1級）

①	高圧受電盤
②	低圧電灯動力盤

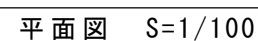
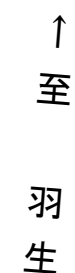
【注記】

- 更新箇所は下記による。
 - キュービクル内機器の更新
 - 上記工事に伴う電線の更新
- 盤内の避雷器LAX3は撤去のみとする。
- キュービクルの外面を塗装すること。
- 予備用ヒューズ（PF20Ax3, F10Ax8）を盤内に納めること。

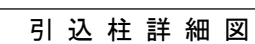


キュービクル内平面図

工 事 名 称		行 田 市 建 設 部 営 繕 課 【設計】 丸山 晃伸	設 計 年 月	担 当	主 査	主 幹	課 長	図 面 名 称	図 面 番 号
行田市地域交流センター受変電設備更新工事			令和8年5月	丸山		並木	朝見	単 線 結 線 図	2/3
				行 田 市 建 設 部 営 繕 課					



	・ P A S の更新 (V T ・ L A 内蔵)
	・ S O G 制御装置の更新 (S U S 製)
	・ 高圧ケーブルの更新
	撤去 6 k V C V T 3 8 m m 2
	新設 6 k V E M - C E T (E E) 3 8 m m 2



行田市建設部営繕課
【設計】 丸山 晃伸